

概要	○ 令和4年4月7日（木）、青森県横浜町に所在する養鶏場（約17万羽）において鳥インフルエンザの疑いが発生し、翌日8日（金）、検査の結果、鳥インフルエンザ陽性が確定。 ○ 8日（金）1800、陸上自衛隊第9師団長（青森駐屯地・青森県青森市）は、青森県知事から鶏の殺処分等の支援に係る災害派遣要請を受理。 ○ 同日2114より、陸上自衛隊第5普通科連隊（青森駐屯地・青森県青森市）を基幹とする対処部隊が殺処分等に係る支援を開始。 ○ 11日（月）0555、じ後の防疫措置は自治体のみで可能となったことから、<u>青森県知事より陸上自衛隊第9師団長に対して災害派遣撤収要請があり、</u>すべての活動を終了。
活動部隊	○ 陸上自衛隊 第5普通科連隊（青森駐屯地）等
活動態勢	○ 約280名態勢（ローテーションを組み24時間態勢により実施）
活動内容	○ 鳥インフルエンザが発生した養鶏場における殺処分及び殺処分した鶏の梱包作業

